

第3節 都市農業の振興



現状と課題

- ▶ 本市の農業に関しては、全国的な傾向と同様に、農業就業人口の減少や高齢化、後継者の不足、農地の減少が進み、依然として厳しい状況にあります。
- ▶ 食の安全・安心の確保、災害時の避難場所や延焼遮断などの防災機能、農業体験等を通じた市民相互及び農業者とのコミュニケーションの形成など、農業・農地が果たしている多面的機能が、将来にわたり持続的に発揮されるよう、地域ぐるみで農業を守り支えていく必要があります。また、より多くの市民が安心して地元の農産物を購入できるよう、地産地消の拡大に向けた総合的な取組を進める必要があります。

目指す方向性

農業の多面的な機能を重視しながら、農地の保全を図り、都市農業の活性化に取り組みます。

施策

(1) 持続可能な農業の確立

- ▶ 農業者や就農希望者への支援などにより、意欲ある担い手の確保・育成を進めるほか、農業経営安定化に向けた支援に取り組みます。
- ▶ 地産地消の推進に向け、新鮮さや安全性に優れた農産物の生産とそのブランド化を進めるとともに、子どもから大人まで、市民が農業に触れ合う機会の拡大を図ります。
- ▶ 農地を確保し、農地の有効利用を図るため、生産基盤の整備及び農業者への営農のための保全活動支援を推進します。

成果指標

参考

- ▶ 市内産農産物を意識して買う・食べている市民の割合
(市民アンケート（無作為抽出）)

▶ 担い手への農地の集積率

参 考

(所管課所等の独自調査)